

まつもと市議会だより



松本市奈川にある高ソメキャンプ場の看板猫、つくねクン(11才、雄)。訪れるキャンパーやスタッフを癒しています。高ソメキャンプ場は、美しい白樺の林と釣池からの乗鞍岳の眺望、満天の星空が自慢で、標高は約1,200mと夏でも涼しい人気のキャンプ場です。今シーズンの営業は11月16日まで。つくねクン、キャンプ場の冬季休業期間は飼い主の家で過ごしているそうです。(写真提供：高ソメキャンプ場)

contents

② 特集 議会人事 委員会など新体制に

審議結果…6
一般質問…7

③ 第1回臨時会、第2回臨時会

⑮ 令和5年度 政務活動費の収支状況

④ 6月定例会

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！ 9月定例会の予定、編集後記

概要…4
委員会審査の結果から…5

委員会などのメンバー構成が 新しくなりました！

5月15日の第2回臨時会において、令和7年5月までを任期とする委員、議会基本条例施策推進組織部会員の選任が行われました。

常任委員会

◎：委員長 ○：副委員長

総務委員会

〔担当する市の仕事の範囲〕
総合戦略局、総務部、財政部、危機管理部、会計課、選挙管理委員会、監査委員に
関すること、他の委員会で担当しないこと



若林真一 太田更三 村上幸雄 西澤郁弥
上條 温 ◎内田麻美 ○神津ゆかり 犬飼明美

厚生委員会

〔担当する市の仕事の範囲〕
健康福祉部、こども部、福祉事務所、病院
局に関すること



こば陽子 花村恵子 犬飼信雄 宗田まゆ美
上條美智子 ◎牛丸仁志 ○中山英子 吉村幸代

経済文教委員会

〔担当する市の仕事の範囲〕
住民自治局、産業振興部、文化観光部、教育
委員会、農業委員会に関すること



宇留賀響 大久保美由紀 菊地 徹 川久保文良
阿部功祐 ◎塩原孝子 ◎上條一正 中島昌子

建設環境委員会

〔担当する市の仕事の範囲〕
環境エネルギー部、交通部、建設部、上下
水道局に関すること



和久井悟 横内裕治 今井ゆうすけ
近藤晴彦 ◎土屋眞一 ○太田正徳 芝山 稔

議会運営委員会

◎：委員長 ○：副委員長

議会を円滑に運営するために、議会運営について協議し、意見等の調整を図るために設けられて
いる常設の委員会です。

神津ゆかり 横内裕治 ○川久保文良 今井ゆうすけ 上條美智子
村上幸雄 ◎阿部功祐 犬飼明美 太田更三 近藤晴彦

特別委員会

特別委員会の任期は所管事項の調査・審議が終了するまでと
なっており、引き続き右記の委員会が設置されています。

メンバー構成は市議会ホームページをご覧ください。



市役所新庁舎建設特別委員会
市立病院建設特別委員会

議会基本条例施策推進組織部会

松本市議会基本条例の施策を推進する組織として、3つの部会が設置されています。議員はいずれか1つの部会に所属して、「身近な議会」「行動する議会」の実現のために活動しています。

◎：部会長 ○：副部会長

政策部会	広報部会	交流部会
担当すること ・政策提案、政策提言 ・議会運営 ・議会の機能強化	担当すること ・情報発信 ・議会だよりの発行	担当すること ・市民交流（議会報告会） ・議会交流
○宇留賀 響 和久井 悟 花村 恵子 内田 麻美 ◎横内 裕治 牛丸 仁志 上條 温 犬飼 信雄 芝山 稔 犬飼 明美 太田 更三	こば 陽子 ○大久保美由紀 神津ゆかり 塩原 孝子 土屋 眞一 吉村 幸代 若林 眞一 ◎今井ゆうすけ 村上 幸雄 中島 昌子	○宗田まゆ美 中山 英子 菊地 徹 太田 正徳 西澤 郁弥 上條 一正 川久保文良 ◎上條美智子 阿部 功祐 近藤 晴彦

会派

○：代表

誠の会	松本市議会 公明党	開明	政友会	まつも都	日本共産党 松本市議団	無所属
中山 英子 今井ゆうすけ 宇留賀 響 犬飼 信雄 土屋 眞一 阿部 功祐 若林 眞一 ○太田 更三	大久保美由紀 内田 麻美 ◎上條美智子 近藤 晴彦	吉村 幸代 ○川久保文良 上條 温 芝山 稔	太田 正徳 牛丸 仁志 ○村上 幸雄 中島 昌子	花村 恵子 ○神津ゆかり 上條 一正 横内 裕治	宗田まゆ美 塩原 孝子 ○犬飼 明美	こば 陽子 菊地 徹 和久井 悟 西澤 郁弥

第1回 臨時会 4月12日(金)

市長から提出された3件の議案を可決、承認し、副市長に中野嘉勝氏を選任する1件の人事議案に同意しました。



議案と議決結果 各議員の賛否

総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

財産

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	市有財産の取得について（松本城南・西外堀復興事業用地）	経	可決	可決

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
2	副市長の選任について	-	-	同意

報告

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
報1	松本市市税条例及び松本市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	総	承認	承認
報2	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	厚	-	-

第2回 臨時会 5月15日(水)

委員会等の議会人事が行われました。そのほか、市長から提出された4件の議案を原案どおり可決、承認しました。



議案と議決結果 各議員の賛否

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	総	可決	可決

報告

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
報1	令和5年度松本市一般会計補正予算（第10号）	4常任	-	-
報2	令和5年度松本市地域排水施設事業特別会計補正予算（第4号）	建	承認	承認
報3	令和5年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第3号）	経	-	-

市長選後の肉付け予算や、国・県補助事業の内示・決定に伴う経費を中心に計上した令和6年度松本市一般会計補正予算などを可決



今定例会では、市長から提出された30件の議案のほか、7件の請願、9件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査の結果はP5、審議結果の一覧はP6、一般質問はP7～15をご覧ください。

こんなことが決まりました！

臥雲市政5つの重点戦略事業に関連する補正予算を可決

	※人口定常化戦略	福祉医療費給付事業（追加） →令和7年1月から18歳以下の医療費の窓口負担を無料化するもの	4,512万円 など
	新交通戦略	AI デマンドバス事業（追加）	4,025万円 など →P5 参照
	市街地活性戦略	中心市街地再設計・再活性事業	106万円 など →P5 参照
	ゼロカーボン戦略	地域エネルギー事業会社設立事業 →官民連携により設立する再生可能エネルギー関連事業の核を担う地域エネルギー事業会社に対し出資するもの	650万円 など
	DX 戦略	博物館電子チケット販売事業 松本城電子チケット販売事業 →博物館、松本城の入場チケットをオンラインで販売するもの	143万円 810万円 など

※人口定常化

松本市総合計画「人口ビジョン」において、社会増と自然増を実現し、世代間の人口バランスが取れた状態を表現したもので、人口の現状維持を目標とするもの



議会案

今定例会では、9件の議会案が提出され、そのうち下記の8件が可決されました。

実現に向けて国会や関係行政庁に意見書を送付しました。

- ・義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書
- ・へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書
- ・さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書
- ・障害者相談支援事業等を社会福祉法上の社会福祉事業と位置付けて消費税非課税事業とすることを求める意見書
- ・精神障がい者の入院に対する福祉医療の適用を求める意見書
- ・訪問介護費の引下げ撤回と、介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを求める意見書
- ・女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書
- ・地方自治法の改正により創設された国の補完的指示制度の慎重な運用を求める意見書

→議会案は、市議会ホームページで
ご覧いただけます。



人事

次の人事案件に、同意することに決定しました。

・農業委員会委員

まるやま 丸山 茂実 氏	もも 百瀬 泰紀 氏
たなか 田中 悦郎 氏	むらやま 村山 さえ子 氏
こばやし 小林 節夫 氏	しおはら 塩原 秀俊 氏
たけい 武井 茂善 氏	しおはら 塩原 至 氏
なかがわ 中川 敦 氏	やなぎさわ 柳澤 一向 氏
かさい 河西 穂高 氏	しおはら 塩原 俊昭 氏
ほそえ 細江 弘光 氏	はま 濱 博 氏
さいとう 齋藤 勝幸 氏	ふるはた 古畑 英俊 氏
み 御子柴清市 氏	まつだ 松田 和久 氏
くらしな 倉科 孝明 氏	まつお 松尾 英志 氏
く 久保 節夫 氏	おくはら 奥原 邦義 氏
やまだ 山田 久子 氏	やじま 矢嶋 壽司 氏
にむら 二村 喜子 氏	かみじょうしん 上條 信太郎 氏

委員会審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。

可決

議案第 13 号 総務委員会

令和 6 年度松本市一般会計補正予算 (第 1 号) 【中心市街地再設計・再活性事業費】

松本駅周辺から松本城に至る市街地の中核エリアについて、再活性に向けた指針、見取り図を取りまとめるため、さまざまな分野の代表者や専門家からなる「中心市街地再設計検討会議」を設置するものです。

こんな質問が出ました

Q 新たに設置する「中心市街地再設計検討会議」を「親会議」として位置付ける方針とのことだが、その場合の「子会議」の考え方は。

A 改めて「子会議」を設けるのではなく、庁内関係部局において所管の会議体やまちづくりに関わっている団体などから意見を吸い上げ、それを親会議としての「中心市街地再設計検討会議」の場で共有し、総意としての「方向性」を検討していただくことを考えている。

こんな要望が出ました

・今後が期待される検討会議であるので、これまで市と繋がっていなかった団体や有識者からも意見を吸い上げ、幅広い議論ができるようお願いしたい。

採択

請願第 6 号 厚生委員会

「訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書」

在宅介護を支える訪問介護事業所の経営安定と訪問介護員の人手不足の解消は喫緊の課題であるため、訪問介護費の引下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書を国に提出することを求めるものです。

こんな意見が出ました

賛成意見 訪問介護報酬の削減は、訪問介護員の人手不足が一層進むことや訪問介護事業所の経営を厳しくすることが懸念されることから、請願に賛成する。

反対意見 国は今回の改定で訪問介護の基本報酬を引き下げているが、介護職員の処遇改善加算を行っており、その影響を見極める必要があることから、請願に反対する。



可決

議案第 13 号 経済文教委員会

令和 6 年度 松本市一般会計補正予算 (第 1 号) 【丸ノ内中学校改築事業費】

建設から 65 年以上が経過している丸ノ内中学校の改築に向けた経費 (基本設計委託料) を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 改築のスケジュールは。また、丸ノ内中学校は傾斜地にあるが、子どもたちの安全を確保しつつ、どう仮設校舎建設を進めるのか。

A 今年度から 2 年間かけて基本設計を行い、令和 8 年度から 10 年度にかけて実施設計を行う。仮設校舎は令和 9 年度に建設し、令和 10 年度から 12 年度にかけて改築工事を行い、令和 13 年度の供用開始を目指している。

丸ノ内中学校の敷地は傾斜地にあり、敷地内に大きな段差が存在するので、仮設校舎の建設については、子どもたちの安全を第一に考えて、基本設計の中でしっかりと検討する。



傾斜地に建つ丸ノ内中学校

可決

議案第 13 号 建設環境委員会

令和 6 年度 松本市一般会計補正予算 (第 1 号) 【AI デマンドバス事業費】

令和 5 年 10 月から梓川エリア・寿エリアで行っている AI デマンドバス実証運行を継続するための経費を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 利用者の推移は。利用者の増減の要因は。

A AI デマンドバスの存在を知らない方や、知っている登録もしているが、乗車への最初の一步が踏み出せていない方もいる。説明会や乗車体験会の実施後は、利用者数が増えているため、利用者の口コミによる周知や、説明会等の実施など、今後も引き続き、積極的に利用促進の取組みを進めていきたい。



AI オンデマンドバス
“のーと松本”

乗りたいときに電話やスマートフォンアプリ、LINE から予約すると、他の利用者と乗り合って希望する目的地まで移動できる乗り合いバス



◀詳細はこちらから

審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市犯罪被害者等支援条例	経		可決 可決
2	松本市税条例の一部を改正する条例	総		
3	松本市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例	厚		
4	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
5	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
6	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
7	松本市保護連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
8	松本市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例	厚		
9	松本市勤労者福祉センター条例の一部を改正する条例	経		
10	松本市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総		
11	松本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	総		
12	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	建		

その他

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
26	公の施設の指定管理者の指定について（中央西駐車場）の変更について	経	可決	可決
27	損害賠償請求事件に係る和解について	総		

報告

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
報1	令和6年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	経	承認	承認
報2	令和6年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	経	承認	承認

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
28	農業委員会委員の任命について	-	-	同意

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
13	令和6年度松本市一般会計補正予算（第1号）	4常任		可決 可決
14	令和6年度松本市国庫特別会計補正予算（第1号）	建		
15	令和6年度松本市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	厚		
16	令和6年度松本市奈川観光施設事業特別会計補正予算（第1号）	総		
17	令和6年度松本市松本城特別会計補正予算（第1号）	経		
18	令和6年度松本市病院事業会計補正予算（第1号）	市立病院建設		

請願

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
請3	改正民法 離婚後共同親権の抜本的な見直しを求める請願書	厚	不採択	不採択
請4	精神障がい者の入院に対する福祉医療の適用について	厚		採択 採択
請5	「障害者相談支援事業等を社会福祉法に社会福祉事業と位置づけ委託後も非課税事業とすることを求める意見書」の採択を求める請願書	厚		
請6	訪問介護費の引き下げ撤回、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書	厚	採択	
請7	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書	経		
請8	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める意見書	経		
請9	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める請願書	経		

契約

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
19	工事請負契約の締結について（令和5年度松本市波田扇子田運動公園移設整備事業公園整備工事）の議決更正について	総	可決	可決

議案

議案番号	件名	委員会審査		議決結果	
		付託委員会	審査結果		
議3	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	-	-	可決	
議4	へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書	-	-		
議5	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書	-	-		
議6	障害者相談支援事業等を社会福祉法上の社会福祉事業と位置付けて消費税非課税事業とすることを求める意見書	-	-		
議7	精神障がい者の入院に対する福祉医療の適用を求める意見書	-	-		
議8	訪問介護費の引下げ撤回、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書	-	-		
議9	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	-	-		
議10	地方自治法の改正により創設された国の補足的指示制度の慎重な運用を求める意見書	-	-		
議11	離婚後共同親権において子どもの最善の利益を最優先することを求める意見書	-	-		否決

財産

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
20	市有財産の取得について（野麦峠スキー場除雪用タイヤドーザー）	総		可決 可決
21	市有財産の取得について（消防ポンプ自動車）	総		
22	市有財産の取得について（奈川地区除雪用タイヤドーザー）	建		
23	市有財産の取得について（作業用タイヤドーザー）	建		
24	市有財産の処分について（波田扇子田運動公園用地）	経		

道路

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
25	市道の認定について	建	可決	可決

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案番号	会派名 議員名	誠の会					松本市議会 公明党					開明		政友会			まつも都			日本共産党 松本市議団			無所属									
		中山英子	宇留賀響	土屋真一	若林真一	今井ゆうすけ	犬飼信雄	阿部功祐	太田更三	大久保美由紀	内田麻美	上條美智子	近藤晴彦	吉村幸代	川久保文良	上條温	芝山稔	太田正徳	牛丸仁志	村上幸雄	中島昌子	花村恵子	神津ゆかり	上條一正	横内裕治	宗田まゆ美	塩原孝子	犬飼明美	こば陽子	菊地徹	和久井悟	西澤郁弥
請3		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×
請4		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
請6		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議10		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議11		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×

請：請願 議：議案

「ここが聞きたい!!」
一般質問



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
6月定例会では、24人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。
二次元コードからアクセスしてください。



ほしゅうきんぎょ。

A 市長 選択的夫婦別姓制度は速やかに導入されることが望ましいと考えられる。日本では結婚した際、女性が姓を改めるケースが大半で、女性の社会進出やキャリア形成の壁になってきた。世界水準から大きく遅れているジェンダーギャップを改善するためにも、結婚ひいては家族をつくり子どもを育てることのハードルを低くするために、与野党を超えて法整備を進めてほしいと考えている。



婚姻届の氏を選択欄

選択的夫婦別姓制度

質問項目

- ・所有者不明土地対策と相続登記の義務化
- ・結婚のカタチ



開明
よしむら
吉村 幸代



A 市長 人口定常化の実現は簡単ではないが、女性と若者が幸せに暮らせる環境を整え、出生数回復と社会増の上積み挑戦することが重要だと考える。子どもと若者に選ばれるまち、子どもが主人公のまちを合言葉に、幸福度が上がり続ける政策に力を注ぎ、東京一極集中の是正と人口定常化の実現に全身全霊で取り組んでいく。

Q 今定例会の所信表明でも目指すところが不明確だと感じた。例えば、第11次基本計画の重点戦略「人口定常化」では、若者、子育て、多様な学び等を掲げているが、こうした施策で人口が定常化するのか。現実的に分かりやすい目標を掲げ、なぜそれが本市に必要なのかを共有し、ベクトルを合わせることで行政運営には大切だと考えるが、市長の見解は。

市政運営に対する市長の考えは

質問項目

- ・市長の政治姿勢



開明
しげやま
芝山 稔





開明
川久保 文良
かわくぼ ふみよし



質問項目

- ・ 公共施設・公共インフラ
- ・ 市長の政治姿勢

公共施設の更新費用

Q 市は持続可能な行財政運営と最適な施設配置の実現に向け、令和27年度までに公共施設の長寿命化を行うとともに、施設を20%以上削減するとしている。松本市個別施設計画で維持するとしている施設を全て更新した場合、分類ごとの事業費は。

A

総務部長 本市が現在保有している建物について、令和3年から令和32年までの30年間で耐用年数経過時に単純同規模で更新した場合の総額は、約3378億円となる。その内訳は、文化・コミュニティ施設が約341億円、観光・交流施設が約219億円、スポーツ・公園施設が約265億円、行政施設が約398億円、医療保健福祉施設が約195億円、子育て支援施設が約166億円、住宅施設が約614億円、学校施設が約931億円、その他の施設が約250億円となっている。



日本共産党松本市議団
宗田 まゆみ
そうた まゆみ



質問項目

- ・ 介護を支える、松本市の施策について
- ・ 高齢者の加齢性難聴の補聴器補助について

訪問介護報酬引下げに対する対策を

Q この4月から訪問介護報酬が引き下げられたが、訪問介護事業所への影響が懸念される。市内事業所の経営状況を把握し、国へ必要な働きかけを行うべきではないか。

A

健康福祉部長 事業所へ実態調査を行い経営状況の把握に努め、減収が見込まれる事業所に対しては、ニーズを把握し必要な支援策を検討する。第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定の基礎資料となる高齢者実態調査では、53.6%が「可能な限り自宅で生活したい」と回答しており、訪問介護は重要な在宅サービスであると認識している。介護報酬改定の影響が大きい場合には、県や他自治体と連携を図り、国に改善を要望していく。



日本共産党松本市議団
塩原 孝子
しおはら たかこ



質問項目

- ・ 離婚後の共同親権について
- ・ マイナ保険証について
- ・ 学校教育費の保護者負担軽減について

学校徴収金の保護者負担軽減を

Q 本市の学校徴収金は県内の他自治体より高く、保護者の金銭的負担が大きい。鍵盤ハーモニカ、算数セット等を学校の備品にしたり、テストや教科書代等を公費負担にできないか。

A

教育長 学校徴収金を含めた教育費の保護者負担の問題は重要な課題と捉えている。教育委員会が行った、PTA連合会役員、市立中学校の生徒、学校長および学校事務職員の各代表者との意見交換の中では、鍵盤ハーモニカや算数セットの公費調達、その他の学用品の統一の必要性の有無など多様な意見が出された。これらの意見等をまとめた提言書を受け、各校では見直しを進めている。公費で調達すべき物品の選定について、校長会と連携して精査し、負担軽減を図っていく。



小中学校における制服・新入学用品等の購入に関する提言書

※2 松本市個別施設計画 持続可能な行財政運営を確立し、市民サービスを維持するため、施設ごとに今後5年間の方向性や対策等を示すものとして策定したもの

※3 第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定 団塊の世代が75歳以上となる2025年および団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年を見据え、「誰もが、住み慣れた家で、地域で、安心して暮らし続けることができる仕組み」の構築という長期目標の達成に向け、施策の充実を図り、中長期的な視点のもとに、第8期までの取組みを更にシシカ(深化、進化)させる計画。令和6年度からの3年間を計画期間としている





日本共産党松本市議団
いぬかい
犬飼 明美
あけみ



質問項目

- ・市長2期目の政治姿勢について
- ・鉄道環境について
- ・障がい児への取り組みの充実について

児童センターにおける発達障がい児への対応

Q 発達障害と診断されている児童の数に^{※4}応じて職員を加配しているが、支援が必要な児童はもっと多いと聞く。加配の増員や保育室の増設を実施する考えは。

A **こども部長** 市の基準に該当しない児童に対しては、状況に応じて実態に則した職員配置を行っている。今後も現場の意見を聞き支援に努めていく。また、支援が必要な児童も他の児童と共に過ごすことが大切であるとの考えから、増設して部屋を分けることは考えていない。気分を落ち着かせ、体調を整えるための静養室は、今後のセンターの大規模改修に合わせ、全ての施設への設置を検討する。



誠の会
つるまいるが
宇留賀 響
ひびき



質問項目

- ・危機管理体制について
- ・詐欺被害等の防止について

避難所整備

Q 山間部の集落などからは、指定避難所が遠く、孤立の恐れもあることから、より近い場所に避難所が欲しいとの声もある。こうした地域に避難所を整備する考えはあるか。

A **危機管理部長** 指定避難所は、県が調査した想定最大避難者数を根拠に、収容人数や施設の安全性、地域バランス等を考慮して指定している。能登半島地震では多くの集落が孤立したが、長野県でも同様に孤立集落の発生が想定されており、県は今年度改めて孤立集落を把握する調査を行うとしている。現時点で新たな避難所を整備する考えは無いが、県の調査結果も踏まえ、耐震性等を備えた既存の施設を新たな避難所として指定することは可能ではないかと考える。



誠の会
いまい
今井 ゆうすけ



質問項目

- ・人口の定常化について

若者支援専門部署の設置を

Q 本市には、地域づくり課のユースサポート事業と生涯学習課の青少年ホーム事業とがあるが、別々だと非効率でわかりにくい。若者に選ばれ^{※5}るまちを標榜するのであれば、若者施策を推進する部署を設置すべきと考えるが、市の見解は。

A **市長** 若者が暮らしたい、働きたい、家庭を築きたいと思えるまちづくりを総合的に進めていくことは、極めて優先順位が高い課題である。大勢の若者に大都市圏ではなく松本を選択してもらえよう、若者世代に焦点を当てた関連予算の大幅な増額と合わせ、総合的に支援する部署の設置を来年度の組織改正に向けて検討したい。



青少年ホーム祭のひとこま
(生涯学習課 青少年ホーム)

※4 支援が必要な児童 松本市放課後児童健全育成事業運営基準において、身体障害者手帳・療育手帳の所有児童、特別児童扶養手当の受給児童、医師や児童相談所等公的機関から障がい児に準ずると認められる児童など

※5 ユースサポート事業 若者との協働による地域づくりの推進、若者の地域活動の支援に関する事業で、地域づくり課ユースサポート担当が担っている

※6 青少年ホーム事業 若者の仲間づくり、社会参画のためのイベントや講座の企画等を行う事業で、生涯学習課の青少年ホームが担っている



誠の会
なかやま 英子



質問項目

・松本パルコ撤退の検証と中心市街地の今後について

松本パルコ閉店後の中心市街地の空洞化を防ぐために

Q 応急的な取組みとして、例えば花時計公園や信毎メディアガーデン等を活用したマルシェへの支援や、Mウイングを活用した魅力的な居場所づくりなど、賑わいを絶やさない工夫が必要だと思いが、市の見解は。

A

総合戦略室長 中心市街地再設計検討会議を設置し取組みを進めるが、応急的な対応として、提案の花時計公園は、まちなかに賑わいと潤いを与える場として、さらなる魅力向上やより多くの人に活用してもらえる可能性がある。近年は市内事業者らが「松本城下町天空マルシェ」を開催するなど、中心市街地の活性化に繋げつつ、子どもが遊べる場として活用する動きがある。市としても、昨年度行った緑陰スポットの芝生の補植等に加え、今後花時計公園を賑わいの起点とする環境整備等を検討していく。



誠の会
つちや 眞一



質問項目

・部活動の地域移行について
・梓川の鶏ふん焼却の臭気問題について
・公民連携について

部活動地域移行に伴う中学校校庭等利用施設の整備

Q 市内中学校のグラウンドの中には、長年踏み固められてコンクリートのようになっているところもある。部活動の地域移行に伴い、子どもたちに怪我のないようグラウンドを整備し、民間クラブへ貸し出すことは市の責務であると考えが見解は。

A

教育監 市内小中学校において、日常的に十分なグラウンド整備を行っている学校はあまり多くなく、水はけなど著しい支障が出ている場合は、優先順位を決め整備工事を行ってきた。今後の部活動地域移行の際には、幅広い団体が利用するため、児童・生徒のほか、社会人も含め利用者増が想定される。安全に使用できるようスポーツ本部とも連携し、学校のグラウンド整備に対応していく。



誠の会
おまた 更三



質問項目

・市長の政治姿勢

地方と国の関わり

Q 今の地方のあり方と国のあり方について市長の見解は。またそのうえで国づくりや地方づくりというものをどのように見ているか。

A

市長 出生率は低下を続け、コロナ禍を経て再び東京一極集中が強まりつつある流れに歯止めをかけることが、国、地方にとって何より重要。人口減少と少子化の根底には未婚や非婚の増加と広がりがあり、その根本を立て直すには、投資意欲の湧く需要を創出し、デフレから完全脱却するために公共投資を行うことが必要である。そのために、国と地方がさまざまな政策を総動員し、財政の適正な配分や企業の地方分散による多極分散型の社会創出を市民と共に進めていきたい。そして、本市が自然環境と都市文化が高いレベルで両立する地方都市として、女性と若者に選ばれ、未来に渡ってシンカを続けていく道筋をつけることが私の仕事だと思っている。



※7 松本城下町天空マルシェ 花時計公園、五幸セントラルパーク屋上を会場とし、昨年7月に初開催された。新鮮野菜や果物の販売、ワークショップ、ステージ演奏や筑摩野中学校科学技術部の展示なども行われた



まつも都
横内 裕治



質問項目

- ・ 職員の雇用環境について
- ・ 学校の防犯カメラについて

退職者等に対する職員補充

Q 職員への負担、市民サービスの低下を防ぐため、長期病休者や育児休暇取得者による欠員には、会計年度任用職員でなく正規職員を補充すべきである。また、男性が短期の育児休暇を取得した場合も、必要に応じ正規職員を配置できる体制を検討すべきと考えるが、現状と今後の方針は。

A

総務部長 補充には可能な限り正規職員を配置したいが、近年増加傾向にある若手職員の中途退職や市役所受験者の減少等により、正規職員の確保が極めて困難な状況である。今年度の採用試験の実施に当たり、受験区分の新設や要件の緩和、試験日の見直し等を行った。今後も年度内での採用試験の再実施や、他の自治体の効果的な採用手法等を積極的に取り入れ、職員の確保に取り組みたい。



まつも都
神津 ゆかり



質問項目

- ・ 気持ちよく深呼吸できる環境と空気のバリアフリー化のための畜舎対策
- ・ 子どもの成長と発達をつくる給食
- ・ 子どもがまんなか・子どもが主人公のまちづくり

松本市子どもの権利に関する条例を実現するために

Q 子ども専用のプレーパークを含めた遊び場や、子ども、若者が自己実現できる場所の整備拡充が必要と考えるが、市長の見解と今後の方向性は。

A

市長 本市には身近な里山や大きな公園が数多くある一方、屋内で遊べる施設は小さな子どもが対象であるため、若者等が遊べる屋内施設を求める声が多い。季節や天候に関係なく遊べる場、若者が集い楽しめる場の設置を検討していきたい。具体的には、波田扇子田運動公園の移転に合わせ、アーバンスポーツ施設を新たに整備する。また、浅間温泉・美ヶ原温泉・エア・ウォーターアリーナ松本・かりがね周辺を含む「健康・スポーツ地区」を念頭に、アーバンスポーツ施設の整備を検討する。屋内の子どもの遊び場は、中心市街地の再設計等と連動させ検討していく。



まつも都
上條 一正



質問項目

- ・ 観光行政
- ・ 契約事務
- ・ 中心市街地再設計・再活性化
- など

国宝松本城天守を次世代につなげるために

Q 松本城の維持管理のため、入場料の見直しは必須である。見直しを検討する場合、どのように実施していくのか。また、博物館との共通券についてはどのように考えているか。

A

文化観光部長 お城の市場価値が高まっている今、松本城も入場料の見直しを検討する時期であると認識している。具体的な検討については、庁内関係部署、観光団体と調整の上、議会に協議する。博物館とは年齢による料金区分が異なるため、直ちに共通券を導入することは難しいが、今後、連携した観覧に向け教育委員会とも方法を研究する。しかるべきタイミングで新たな入場料が施行できるよう、必要な手続きを慎重かつスピード感を持って進めていきたい。



松本の宝を後世に伝えていくために

※8 松本市子どもの権利に関する条例 子どもへの健やかな育ちを支援し、子どもの権利を実現していくために、市やおとなの役割を明らかにするとともに、子どもにかかわるすべてのおとなが連携・協働して、すべての子どもにやさしいまちづくりを進めることを目的とし、定めたもの ※9 プレーパーク 子どもの遊びを社会的に広げようとする社会教育施設。1979年に東京都世田谷区に最初のプレーパークが誕生し、2020年現在で全国に約460か所ある ※10 アーバンスポーツ 都市を舞台に繰り広げられるスポーツのこと。スケートボード、BMX、インラインスケート、クライミング、3x3等が含まれる



用語解説



松本市議会公明党
おおくぼ 美由紀
みゆき 美由紀



質問項目

- ・観光行政について

温泉の保全のために

Q

自然噴出の温泉には、災害等による断水時の被災者支援など、重要な活用方法がある。このような視点からも、市内の温泉地が持続可能な温泉地となるよう、源泉保全にも入湯税の活用を求めるが、見解は。

A

文化観光部長 温泉は観光振興の重要なコンテンツであるとともに、災害時には大きな役割を果たすことも認識している。源泉は、管理組合が受益者の負担により管理しているが、廃業する宿などが増え、源泉施設の老朽化が進む中、将来、施設維持が難しくなることが予想される。各温泉地の現状を把握し、入湯税の活用を含めた補助制度を検討したい。



松本市を代表する温泉地のひとつである浅間温泉街



松本市議会公明党
うちだ あさみ
あさみ 麻美



質問項目

- ・町会役員の負担軽減について
- ・子どもの支援体制について

不登校児童生徒への支援体制

Q

校内外教育支援センター、ほっとスペース、はぐるッポ、民間フリースクール等、さまざまな居場所があるが、こうした情報が教職員と児童生徒・保護者とで共有できるような周知がされているか。

A

教育長 情報を求める保護者にとつては、不登校支援の全体像がわかりにくいいため、公的施設だけではなく民間の支援施設等も含め情報提供していくことが必要である。さらに、これまで自宅から出られずとも繋がっていないかった児童生徒に、オンラインを活用して何らかの繋がり支援を行う、いわばオンライン上の教育支援センターの設置を目指している。不登校の子どもだけに限らず、現在学校に通っている子どもも含めて、不登校はいつでも誰にでも起こりうるものとして、改めて支援の窓口や相談窓口等を広く周知したい。



松本市議会公明党
かべしょう 美智子
みちこ 美智子



質問項目

- ・水に関する取り組みについて
- ・演劇のまち・松本について
- ・使用済み紙おむつのリサイクルについて

演劇の街・まつもと

Q

民間による演劇振興の流れは本市の文化芸術のさらなる振興に寄与するものと考えるが、「演劇の街・まつもと」という表現について市長の感想は。

A

市長 本市の演劇文化は、市民芸術館の串田前総監督が創り出したものと、市民主体の地道で継続的な活動によって積み上げられてきたものとが両輪となって発展してきた歴史があると認識している。演劇は今、子どもの表現力を高めるものとして、教育現場で再評価されている動きもある。さまざまな角度からの支援と、市民にも訪れる方にも「演劇の街・まつもと」を自然に出せるような環境をつくっていきたいと考えている。



まつもと市民芸術館

※11 ほっとスペース 学校と家庭以外の第三の居場所として、令和3年に松原地区公民館、令和5年に笹賀地区公民館

※12 はぐるッポ 平成25年度から、不登校、不登校傾向や、さまざまな事情で学校へ通うことができない小・中学生等を対象とした支援の場所として設置



松本市議会公明党
近藤 晴彦
こんどう はるひこ



質問項目

- ・多文化共生について
- ・商工行政について

多文化共生

Q 多様性は市長の政治姿勢における極めて重要な部分と認識している。改めて、この多文化共生に対する市長の思いは。

A 市長 国籍や民族が異なる人たちと共に支え合って生きていくことを目指す、多文化共生の基本理念は、松本市民に一定程度受け入れられていると思うが、十分に染み渡っているとまでは言えない。松本に住む外国由来の方々のことを、共に暮らす仲間、地域を支える仲間であるという意識を持つことが必要と考える。松本が多様な個性を持つ方々から選ばれ、その広がりが一人一人の豊かさや幸せに繋がるように、多文化共生のまちづくりをさらに力を入れて取り組んでいく。



国際交流イベント「2024年松本の夏」の案内



政友会
中島 昌子
なかじま まさこ



質問項目

- ・事務事業の適正な執行について
- ・持続可能な地域づくりのために今やるべきこと

二ホンジカ等の駆除と命の循環

Q 捕獲者には、本来食用として利用できる個体を埋却、破棄してしまうことに対して、「命を捨てている」という精神的苦痛があり、ジビエとして命をいただくことでその負担が軽減されると聞く。捕獲技術の継承や担い手育成の面からも、ジビエ処理加工施設の設置が必要だと考えるが、支援を行う考えは。

A 産業振興部長 捕獲者の実情や、ジビエ処理加工施設の設置により駆除の強化、農業被害の軽減が図られるのかなど、まずは実態把握を進める。併せて地域において、施設の管理運営が可能かどうかを確認しながら、設置の必要性について検討を進める。その上で必要と判断された場合には、設置に対する支援を検討していく。



政友会
牛丸 仁志
うしまる ひとし



質問項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・中学校部活の地域クラブ移行について
- ・公共交通について

市長2期目の市政運営

Q 「三ガク都」をシンカさせる基軸になるのは文化であり、その中心となるのが「健康寿命延伸都市」ではないか。2期目は市政の継続を意識しながら、「三ガク都」のシンカに向け、「健康寿命延伸都市宣言」に新たな苗を植え付けられるようなチャレンジとなる市政運営を期待するが見解は。

A 市長 「三ガク都」をシンカさせる基軸になるのが文化であり、その中心に「健康寿命延伸都市宣言」があるとの考えは非常に共感する部分が多い。健康福祉政策は総合計画でも基本政策に位置づけており、更なる前進を図っている。これまでの取組みをベースとし、今後も健康増進政策の推進を図るとともに、ヘルスラボのスケールアップ、デジタルを活用したフレイル対策をはじめとする全世代の健康づくりを取り組むことが「健康寿命延伸都市宣言」の新たな苗になるということを意識し、積極的に挑戦していきたい。



無所属
にしざわ
西澤 郁弥



質問項目

・持続可能な公共交通のあり方について

※14 自家用有償旅客運送によるライドシェア

Q

自家用有償旅客運送事業が規制緩和され、市街地であってもタクシー台数が不足するなど交通サービスが限られる時間帯が生じる場合、交通空白地として認められるようになった。これにより本市全域が交通空白地域と解釈できるため、ドライバードライバーを確保できれば、ライドシェアが導入可能となるが、市長の見解は。

A

市長 一定の導入要件の緩和により一つの光が射したという認識はある。交通空白地の概念、運送区域や運賃設定などの面で使い勝手の良い、自由度の高い仕組みになるよう関係機関に要望していく。一方、市内には町会や地域単位で運送のボランティアを行っている事例があり、本市としてはこうした事例への幅広い支援に取り組んでいきたいと考えている。国の動向や本市が取りうる選択肢を見極めながら、地域内交通を構築していきたい。



無所属
わくい
和久井 悟



質問項目

・消防団のあり方について
・地域資源としてのギターについて

市消防団の消防車両への搭乗隊員数

Q

火災が発生した際、最低3人の分団員が集まらないと消防車両が出勤できないが、その理由は。

A

危機管理部長 消火活動にはポンプ等の機材を操作する機関員、ホースの筒先を操作する筒先員、放水の開始および停止を伝達する隊員の計3人が最低必要であることから、市消防団では消防車両で出勤する場合は3人乗車としている。また、消防庁が示す消防力の整備指針の中でも市町村が目標とすべき水準として示されている。しかし、できるだけ早く消防車両を現場に到着させた方がよいという考えなどから、本年9月からは3人乗車しなくても出動できる新たな運用を開始したい。



市消防団の消防車両



無所属
こば
陽子



質問項目

・共創する松本になるために

市政広報活動における目標や成果指標の設定

Q

市の広報は一般企業の広報と違い、集客や収益といった結果で測れない部分があり、「発信すること」そのものが目的となってしまう危険がある。広報のKPI^{※16}またはゴール設定はどのようになっているのか。

A

秘書広報室長 数値としては、現在LINEの友だち登録者数を令和8年度に20万人にすること、YouTubeチャンネルの登録者数を令和7年度に7千人にすることを目標としている。訴求力の高い情報発信となるよう内容の充実を図るとともに、デジタル媒体の活用にも重点を置いた情報発信にさらに積極的に取り組んでいく。



松本市の公式 LINE

※14 自家用有償旅客運送事業 バス・タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する運送サービス

※15 消防力の整備指針 市町村が火災の予防、警戒および鎮圧、救急業務、人命の救助、災害応急対策その他の消防に関する事務を遂行し、当該市町村の区域における消防の責任を果たすために必要な施設および人員について定めている



質問項目

・環境エネルギー政策のあり方と推進体制

無所属
菊地 徹



ゼロカーボン推進本部の役割

省エネルギーで持続可能な地域社会を市民とともに実現することを旨とするに当たり、庁内に設置された「松本市ゼロカーボン推進本部」は、どのような役割を果たしていくことができるのか。

A

市長 ゼロカーボン社会の実現に向けた3本柱は、省エネ、再エネ、生活スタイルである。中でも省エネを進めるためには、市民と事業者に向けた行動を変えてもらう必要があり、その行動変容に繋がる取組みを進めていくことが推進本部の重要な役割であると考えられる。そのために、推進本部員である部局長に対しては、自分身として捉え、全ての施策はゼロカーボンに通ずるという視点を持つこと、職員一人一人の意識付けを強化すること、市民や事業者に対して繰り返し問題の重要性を伝えていくことの3点を指示したところである。

令和5年度
政務活動費
の収支状況



政務活動費は、議員の調査研究などの活動に必要な経費として交付されるもので、松本市では議員1人当たり年額25万円が会派に交付されています。

令和5年度は改選期にあたり、改選後(5月以降)の議員1人当たりの交付額は、25万円×11月/12月で229,160円です。

ここでは、令和5年5月から令和6年3月までに交付された総額と費目別支出金額を報告します。各会派は、年度の終わりに議長へ収支報告書を領収書の写しなどを添えて提出し、残額は市長に返還しました。収支報告は次のとおりです。

誠の会 (7名→8名)

宇留賀賢、土屋真一、若林真一、今井ゆうすけ、犬飼信雄、阿部功祐、太田更三、中山英子 (R6.1.26 入会)

収入(当初交付額)	1,604,120円
(追加交付額※)	41,660円
支出	1,259,703円
調査旅費	1,165,570円
資料購入費	94,133円
残額	386,077円

※R6.1.26付で1名入会に伴い、41,660円追加交付

開明 (6名)

和久井悟、西澤郁弥、吉村幸代、川久保文良、上條温、芝山稔

収入	1,374,960円
支出	522,997円
資料購入費	1,650円
広報費	319,550円
その他経費	201,797円
残額	851,963円

松本市議会公明党 (4名)

大久保美由紀、内田麻美、上條美智子、近藤晴彦

収入	916,640円
支出	760,088円
研究研修費	196,100円
調査旅費	515,301円
資料購入費	28,710円
その他経費	19,977円
残額	156,552円

政友会 (4名)

太田正徳、牛丸仁志、村上幸雄、中島昌子

収入	916,640円
支出	544,809円
調査旅費	409,840円
その他経費	134,969円
残額	371,831円

まつも都 (5名→4名)

花村恵子、神津ゆかり、上條一正、横内裕治、中山英子 (R6.1.26 脱会)

収入(当初交付額)	1,145,800円
(返還額※)	41,660円
支出	484,905円
研究研修費	30,660円
資料作成費	5,400円
資料購入費	7,940円
広報費	382,008円
広聴費	520円
その他経費	58,377円
残額	619,235円

※R6.1.26付で1名脱会に伴い、41,660円返還

日本共産党松本市議団 (3名)

宗田まゆ美、塩原孝子、犬飼明美

収入	687,480円
支出	574,260円
研究研修費	231,400円
資料購入費	33,200円
広報費	309,660円
残額	113,220円

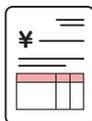
無所属 (佳風) (2名)

こば陽子、菊地徹

収入	458,320円
支出	420,537円
広報費	420,537円
残額	37,783円

会派とは…

自分達の考えを効果的に市政に反映させるために、同じ理念や主張を共有する議員の同志的なグループです。



- 政務活動費の支出の一切の責任は各会派にあります。
- 収支報告書・活動報告書・領収書の写しは、議会事務局または市議会ホームページでご覧いただけます。(改選前の4月分についてもご覧いただけます。)



政務活動費

※16 KPI Key Performance Indicator (キーパフォーマンスインジケーター) の略で、進捗管理や成果を測定するために用いられる重要業績評価指標のこと

※17 ゼロカーボン 地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素など)の排出量を、森林などが吸収する量以下にすることで、温室効果ガスの実質的な排出量をゼロにすること



これまでお世話した猫は 100 匹以上

～ TNR や地域猫活動に奮闘する猫ボランティア～



よしざわあやこ 吉澤綾子さん、あきこ 吉澤明子さん

今回は、市内にお住まいの双子の姉妹、吉澤綾子さん、明子さんにご登場いただきます。

現在ご自宅で保護猫 15 匹と一緒に暮らしているそうです。なぜ 15 匹もの猫たちをお世話しているのか…その理由や、地域猫・保護猫活動など、猫にまつわるお話をたっぷりとお話してきました。

猫との出会いは?

2000 年の秋、ある方から、毎年物置で雌猫が子猫を産み、里親探しが大変だと聞き、一匹引き受けたのが始まりです。飼ってみると、その猫がかわいくてかわいくて。世の中にこんなにかわいい生き物がいるの?と。

猫の活動を始めたきっかけは?

『猫たちを救う犬』(フィリップ・ゴンザレス著)という本との出会いが大きかったです。傷ついた小さな猫たちを優れた嗅覚で救う犬と人の愛情物語。アメリカ版の「地域猫活動」です。本当に感動して、猫のために、社会のために、何かできないかと考えるようになりました。

その後、松本で地域猫活動をされている方と知り合い、猫は 1 年に 3～4 回妊娠し、一度に 3～5 頭も子を産むため、捕まえて不妊化手術をしないと猫がどんどん増えてしまい大変なことになるとことを知りました。私達が引き取った子猫の母猫が、捕獲・手術に立ち会った第 1 号です。



TNR とは… TRAP (つかまえる)、NEUTER (不妊手術する)、RETURN (元の場所に戻す) の頭文字を取ったもので、野良猫の不妊化手術を行い、猫たちを元の生息地に戻すこと。手術済みの目印に猫の耳先は V カットされ、さくら猫とも呼ばれます。

地域猫活動とは… 飼い主のいない猫に対し、地域住民が主体となり、ルールに基づいた餌やり、トイレの管理、里親探しなどを行うもの。また、不妊化手術により一代限りの生を全うさせ、数年かけて飼い主のいない猫をなくすことを目指す活動。松本市では地域猫活動事業として手術費用の補助を行っています。詳しくは松本市動物愛護センター (TEL 40-0706) へ。

どんな活動をしていますか?

捨てられたりして外で増えてしまった猫に、繁殖制限のため不妊化手術を施し、元いた場所に戻して、その後も世話を続ける活動です。小さな子猫や、怪我や病気の子、行き場のない子は、家で保護し飼らして譲渡先を探すこともあります。もらわれたけれど返されてしまった子や、譲渡先が見つからなかったり、問題があつて譲渡できなかった子たちもいます。保健所に持ち込まれた 22 歳のおじいちゃん猫を引き取り、最後まで看取ったこともあります。家に猫部屋を作り、思い思いに過ごしてもらっています。地域猫の餌場には毎日お世話に通い、定期的に寝床やトイレのメンテナンスをします。



不妊化手術専門獣医師と TNR 活動の猫ボランティアのみなさん (移動手術車の前で)

今までで一番大変だったことは?

餌場に捨て猫されたり、嫌がらせを受けたり、猫の虐待事件もありました。50 匹以上の野良猫がいる場所や多頭飼いの現場も見ました。猫を捨てたり虐待するのは犯罪です。動物愛護法で定められています。

松本市に望むことはありますか?

私たちの他にも、志を同じくする多くの方々が、人知れずボランティアで活動しています。働きながら、子育てしながら、忙しい中、時間もお金もたくさんかかります。猫のためだけでなく、地域や社会のために活動していることを知ってもらいたいです。「好きでやっているんでしょ?」「猫に餌をやるな」などと言われることがあります。でも「餌をやるな」では、猫トラブルは解決しません。餌をやらなかったら猫たちは生きるためにゴミをあさったり、他の地域に散らばっていくだけです。地域猫活動をうまくやれば 5 年で半減できると言われています。

私達が目指しているのは、猫を根絶やしにして居住区を奪うことでも、猫を増やして人々を困らせることなく、人と猫が仲良く「共生」する平和な社会なんです。猫は、可愛いだけでも、可哀想な困った存在でもありません。猫には人を助ける力があり、学ぶところもたくさんあります。「戦場の子どもと野良猫は同じ目をしている」と、ある写真家がおっしゃっていました。松本市には、想像力と思いやりの心が満ち溢れるまち、猫にも人にも優しいまちになってほしいです。



地域猫の五郎丸くん。ぶどう畑の一角で吉澤さんが来ると姿を現す。畑の所有者が毎日の餌やりの場所を提供してくださっています。地域猫活動には住民の理解と協力が不可欠。

令和 6 年 9 月 定例会の予定

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局 (34-3210) へお問い合わせください。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページをご覧ください。

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (開会) 13:30～	議案調査				
		正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情 提出期限				
8	9	10	11	12	13	14
	本会議 (一般質問) 10:00～		委員会審査			
			厚生・経済文教 10:00	総務・建設環境 10:00		
15	16	17	18	19	20	21
	委員会審査				本会議 (閉会) 13:30～	

広報部会 議会だより編集班
 部長 今井 ゆうすけ
 副部長 大久保 美由紀
 村上 幸雄
 若林 真一
 塩原 孝子
 神津 ゆかり

臥雲市政 2 期目がスタートし初めてとなる定例会が行われました。今回の一般質問で登壇したのは 24 名。昨年の 6 月定例会に並び最多の議員が、多岐にわたる市政課題について連日遅くまで質問を行いました。また、令和 6 年度の当初予算は市長選を控えた骨格予算であったため、今定例会で出された修正予算は、重点施策に関わる予算が修正されたものになりました。今後、松本市政を身近に感じていただけるよう、引き続きこの議会だよりで発信して参ります。